

「自分ごと化会議」とは？

- ・住民基本台帳から無作為に抽出された住民が，まちの課題などについて，さまざまな立場の人の意見を聴きながら議論する会議のことです。
- ・無作為で選ぶことにより，多様な住民の対話が生まれます。そして，参加者が地域の課題をどんどん「自分ごと」として考えるようになるという成果が期待されます。

何を話し合うの？

- ・日本原子力発電(株)東海第二発電所に関することが主なテーマとなります。
- ・原子力発電所の肯定・否定や稼働の是非についてではなく、まずは自分たちにできることを考え、「自分たちはどうありたいのか、どうしたいのか」について、皆ささんが普段感じていることや、他の参加者の話を聞いて感じたこと等を、参加者同士の意見を否定することなく、冷静に話し合います。
- ・話し合いには、国内での“自分ごと化会議”の運営に多くの実績がある、一般社団法人構想日本が務め、進行や話題提供等をサポートします。

会議の回数や場所等は？

- ・ 会議の回数は来年度にかけて全5回程度を予定しています。今年度はそのうち2回程度を開催します。
- ・ 1回当たりの会議時間は3時間程度を予定しています。
- ・ 会議の開催場所は、東海村内を予定しています。
- ・ 会議は公開での開催となり、傍聴者や報道関係者などの来場があります。
- ・ 会議の議事録は後日東海村公式ホームページに公開します。
- ・ 県外に赴任中等の参加者がオンライン（Zoom）により参加することがあります。